

いざ、多賀城へ！

T A G A J O

史都多賀城

歴史 Discover!!
東北歴史博物館

360°あやめView!!
多賀城跡あやめ園

松島千年旅行
松島“湾”ダーランド

伝説の碑
多賀城碑

知の拠点
多賀城市立図書館

東北の文化交流拠点

古代都市多賀城

観光コース案内

- ◎日本遺産を巡る
国府多賀城跡⇒(徒歩10分)⇒多賀城碑⇒(徒歩2分)⇒多賀城政庁跡⇒(徒歩15分)⇒陸奥総社宮⇒(徒歩20分)⇒東北歴史博物館⇒(徒歩10分)⇒多賀城廃寺跡⇒(徒歩10分)⇒国府多賀城駅
- ◎塩竈街道に行く
陸前山王駅⇒(徒歩15分)⇒伏石⇒(徒歩1分)⇒貴船神社⇒(徒歩1分)⇒多賀城神社⇒(徒歩2分)⇒多賀城政庁跡⇒(徒歩5分)⇒多賀神社⇒(徒歩3分)⇒高低几号標⇒塩釜方面へ
- ◎歴史・文化をたどる
多賀城跡⇒(徒歩15分)⇒おもわくの橋・野田の玉川⇒(徒歩15分)⇒多賀城史遊館古代体験(埋蔵文化財調査センター展示室)⇒(徒歩10分)⇒多賀城市立図書館⇒(徒歩1分)⇒多賀城駅
- ◎震災復興の軌跡を追う
多賀城跡⇒(徒歩1分)⇒多賀城市立図書館⇒(徒歩1分)⇒多賀城市東日本大震災モニュメント⇒(徒歩10分)⇒末の松山・沖の井⇒(徒歩15分)⇒“さんみらい多賀城・復興団地”内松島蒲鉾本舗多賀城工場蒲鉾手焼体験⇒(徒歩15分)⇒中野米駅
※津波浸水区域内の電柱には、地元高校生が設置した津波到達ラインの表示があります。

あなたの旅をサポートする観光協会加盟店

タクシー会社

- 多賀城交通(株) Tel.022(362)0165
- (有) 振興タクシー Tel.022(364)3355
- (株) 塩釜東光タクシー Tel.022(362)6760

一般貸切バス

- (株) 仙塩交通
多賀城市町前2丁目2-5 Tel.022(366)5666

宿泊施設

- ホテルキャッスルプラザ多賀城
多賀城市桜木1丁目1-60 Tel.022(367)1111
- サンホテル多賀城
多賀城市八幡4丁目7-52 Tel.022(362)3131
- 小野屋ホテル
多賀城市大代1丁目9-2 Tel.022(362)6381
- 新富旅館
多賀城市桜木1丁目1-28 Tel.022(364)8921
- 大代いとう
多賀城市大代4丁目6-25 Tel.022(362)6790
- ホテルルートイン仙台北インター
多賀城市町前1丁目1-15 Tel.022(361)8501
- ホテルルートイン多賀城駅前
多賀城市八幡4丁目4-77 Tel.050(5847)7301
- スマイルホテル仙台多賀城
多賀城市町前1丁目1-8 Tel.022(367)6001

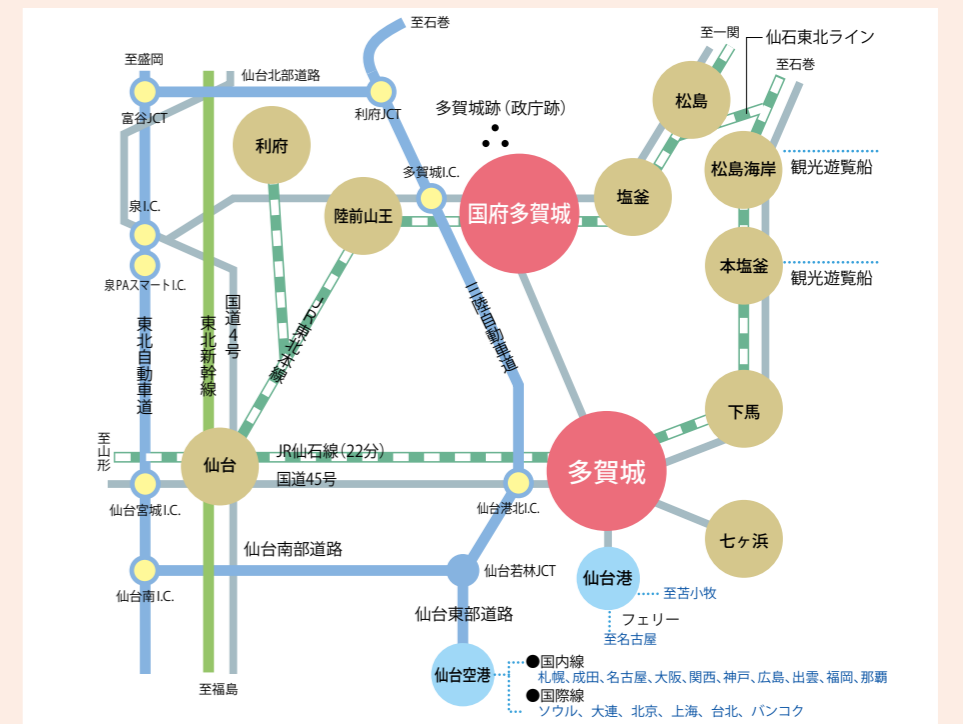
JR線でのアクセス

■仙石線	仙台駅	22分	多賀城駅	8分	本塩釜駅	10分	松島海岸駅
■東北本線	仙台駅	15分	国府多賀城駅	3分	塩釜駅	7分	松島駅

(多賀城跡、多賀城碑、東北歴史博物館をご見学のお客様は国府多賀城駅が最寄り駅です)

車でのアクセス

- 東北自動車道 仙台南IC 仙台南部道路 仙台若林JCT 仙台東部道路 多賀城IC 国道45号 多賀城まで約40分
- 一般道 仙台 国道45号 多賀城まで約30分



観光ボランティアガイド



ボランティアガイドの案内により、多賀城跡や多賀城碑などの日本有数の歴史的文化的遺産をより身近に感じてご覧いただくことができます。また、自転車で名所・旧跡を巡りたい方のためにレンタサイクルを用意しております。

ボランティアガイド

- 予約案内時間
年末年始・お盆休みを除く8:30から17:00まで。
- ガイド料
ガイド料は無料(ツアー団体客は除く)です。ただし、ガイド随行に必要な有料施設への入場料などの実費は、利用者の方に負担していただきます。

- 予約申込方法
ガイドを希望する日の10日前までに電話またはファクスで史都多賀城観光案内所(JR仙石線多賀城駅内)までお申し込みください。後日、こちらから内容などを含め詳細をお知らせいたします。

レンタサイクル

- 料金
1時間につき100円。ただし貸し出し前に保証料1,000円をお預かりします(自転車ご返却の際にお返しします)。
- 貸出場所と利用時間
◎史都多賀城観光案内所(JR仙石線多賀城駅内)
9:00~16:30
※詳細はホームページでご確認ください

多賀城市

〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1 TEL.022(368)1141(代)
多賀城市商工観光課 ◎Eメール kanko@city.tagajo.miyagi.jp

多賀城市観光協会・史都多賀城観光案内所

- 多賀城市観光協会
【JR仙石線 多賀城駅内】
〒985-0873 宮城県多賀城市中央2-7-1 TEL.022(364)5901 FAX.022(364)9905 開所時間/9:00~17:00
※詳細はホームページでご確認ください
- 【JR東北本線 国府多賀城駅北側】
〒985-0861 宮城県多賀城市浮島1-9-22 開所時間/10:00~15:00(12:00~13:00は閉所)
※但し毎週月曜日(祝日を除く)とお盆期間年末年始及び1月~2月は閉所





秋

冬



多賀城碑 (壺碑)
 七六二年に建立され、西を正面にして立ち、石碑には京などから多賀城までの距離及び大野東人(おおののあずまひと)が多賀城を創建し、藤原朝獨(ふじわらのあさかり)が修造したことなど、一四一文字が刻まれています。現在は、日本三古碑のひとつに数えられています。また、平安時代の終り頃から登場する歌枕で、西行や源頼朝の和歌で知られています。江戸時代初めに多賀城碑が発見されるとすぐ「壺碑」の名で呼ばれ、松尾芭蕉は碑と対面した感動を紀行文「おくのほそ道」に書き残しています。
(国重要文化財・国名勝・日本遺産)



春

夏

歴史のまち多賀城

多賀城跡は平城宮跡(奈良県)、大宰府跡(福岡県)とともに日本三大史跡に数えられています。市域の1/4が遺跡になっているなど、古代には東北の拠点であった場所です。

東北随一の文化交流拠点

1,300年前東北の政治・軍事の拠点であった多賀城は、文化の拠点でもありました。現在も東北歴史博物館や平成28年3月にオープンした市民の「知の拠点」市図書館など文化施設が充実しており、東北随一の文化交流拠点を目指しています。

再発見!! 松島“湾”ダーランド

松島湾をとりまく自治体で広域観光に取り組んでいます。また、日本三景“松島”・“杜の部”“仙台”のほぼ中間に位置する本市は、広域観光の拠点に最適な立地条件となっています。



多賀城市
 人口：62,267人(令和3年2月1日現在)
 面積：19.69平方キロメートル
 多賀城市は、東北地方宮城県ほぼ中央、太平洋岸に位置し、周辺には、県庁所在地の仙台市や漁港で有名な塩釜市、そして日本三景の松島などがあります。まちの地形は、東西に長く、それを2つに分けるようにして中心部を砂押川が流れています。また、東部や北部には史跡が点在し、海に近い南部の平野には工場地帯が形成され、西部地区の平野には多くの田畑が広がっています。

多賀城市観光協会キャラクター「たがもん」

多賀城碑

西

此城は、神皇元年、歳は甲子に次る。按察使兼鎮守将軍、從四位上、勳四等、大野朝臣東人の置く所也。天平宝字六年、歳は壬寅に次る。参議東海山節度使從四位上、仁部省御兼按察使鎮守将軍藤原忠美朝臣朝獨、修造する也。
 天平宝字六年十一月日

末の松山

らぎりきなかたみに
 そやをしほりつつ
 すゑのまつ山なみこさじとは
 後拾遺和歌集 清原元輔

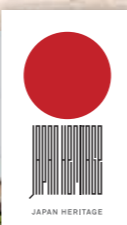
「末の松山」は、恋愛をテーマにさまざまな歌に多く詠み込まれた歌枕の地。八幡地区にある宝国寺裏の丘にあり、今も松の木が天高くそびえ昔日の名残をとどめています。俳聖・松尾芭蕉も「おくのほそ道」紀行の中で訪れています。
(国名勝・日本遺産)



興井沖の石沖の井

わが袖は
 汐子に見えぬ沖の石の
 人こそ知らぬ乾くまもなし
 小倉百人一首 二条院讃岐

末の松山の南、住居地に囲まれた一角にあり、池とそとの大きな石が目をはさます。江戸時代には仙台藩に「興井守」が置かれて、大切に保護され、現在も地元の人々がその伝統を引き継ぎ守り続けています。
(国名勝・日本遺産)



野田の玉川

ゆふされば
 しほ風こしてみらのくの
 のだの玉河千鳥なくなり
 新古今和歌集 能因法師

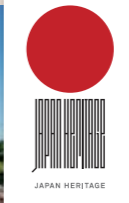
塩竈市大日向を源にして砂押川に注ぐ小川で、六玉川の一つに数えられています。能因法師の歌にちなみ江戸時代、仙台藩によって整備されました。
◆おもわくの橋
 ふまうまうま
 もみぢのにしき ちりしきや
 人もかよわぬ おもわくのはし
 山家集 西行法師

野田の玉川のせせらぎに架けられた「おもわくの橋」には、前九年の合戦で知られる安倍貞任と恋人の「おもわく」との恋物語が伝えられています。



多賀城跡(政庁跡)

約九〇〇m四方に及ぶ多賀城跡の中央に約一〇〇m四方の政庁跡があります。政庁は古代多賀城の重要な政務や儀式が行われた場所でした。陸奥国府も置かれ、平安時代に都の貴族たちはこの地を「みちのく」の名でよかれ、国府の官人だけでなく、幾人もの歌人が歌を詠んでいます。
(特別史跡・日本遺産)



歴史のまら 多賀城とは??

約一三〇〇年前の奈良時代に政府の支配が及んでいなかった陸奥国を統治するために設置した役所。神皇元年(七二四年)に大野東人(おおののあずまひと)が仙台平野を一望できる丘陵上に創建しました。当時の行政組織である「国府」と兵士の駐屯・監督場所である「鎮守府」が置かれ、万葉歌人として有名な大伴家持や征夷大将軍坂上田村麻呂が赴任するなど東北の政治・軍事・文化の拠点として栄えました。



みちのくを旅する松尾芭蕉 (絵は俳人の書画美術「藤村」から)

歌枕の地、多賀城

奈良・平安時代に都から多賀城へ赴任した人々が、周辺の美しい自然を歌に詠み込んだことから、多賀城は都人のあこがれを集め広く親しまれてきました。この時代の和歌に詠まれて全国的に知られていた名所は、歌枕

と呼ばれ、江戸時代、仙台藩主や俳人などにより歌枕の整備が行われました。松尾芭蕉は「おくのほそ道」の旅路で壺碑を訪れ、涙が流れそうになるくらい感動したことを記しています。



スマートフォンアプリ 歴なび多賀城

多賀城政庁跡、多賀城廃寺跡で、「歴なび多賀城」を起動すると、当時の建造物や松尾芭蕉などがVR・ARで再現でき、市内に点在する文化財の解説などもみることが出来ます。ダウンロードは、App Store または、Google play で検索。対応言語：日本語、英語、繁体語、簡体語

歴なび多賀城

史都ガイド

古代都市・多賀城。
 多くの官人や文人の足跡から、
 この地が、かつて東北最大のまちであり、
 都から、はるか遠くにある
 あこがれの地として
 深く印象づけられていました。
 いま、多賀城のまちを歩けば、
 そこかしこに
 いにしえの人々のささやきが
 聞こえてきそうです。

◆各施設住所一覧

史都多賀城観光案内所(観光協会事務局)	多賀城市中央 2-7-1
国府多賀城駅史都多賀城観光案内所	多賀城市浮島 1-9-22
多賀城跡(政庁跡)	多賀城市市川字城前
多賀城廃寺跡	多賀城市高崎 1丁目
多賀城碑(壺碑)	多賀城市市川字田屋島
末の松山	多賀城市八幡 2丁目
興井(沖の井)	多賀城市八幡 2丁目
野田の玉川	多賀城市留ヶ谷 3丁目
おもわくの橋	多賀城市中央
多賀城市立図書館	多賀城市中央 2-4-3
東北歴史博物館	多賀城市高崎 1-22-1
多賀城跡あやめ園	多賀城市市川字立石
加瀬沼公園	利府町加瀬字新堤下 7-1
多賀城史遊館(多賀城市埋蔵文化財調査センター体験館)	多賀城市中央 2-25-5
陸奥総社宮	多賀城市市川字奏社 1
貴船神社	多賀城市市川字金堀
南宮神社	多賀城市南宮字色の地
多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室	多賀城市中央 2-27-1



凡例

	観光案内所
	神社
	寺院
	銀行
	郵便局
	学校
	コンビニエンスストア
	ガソリンスタンド
	駐車場
	トイレ
	Wi-Fi Free



4 多賀城史遊館
 常設展示室では、縄文時代から江戸時代までの多賀城市の歴史や昭和の農家の様子を
 紹介しています。体験学習室では、「まが
 玉」、「縄文かご」づくりなどが体験(一部
 有料)できます。
 TEL022-368-3127、9:00~16:30
 休館日:月曜日、祝日の翌日、年末年始



5 埋蔵文化財調査センター展示室
 常設展「古代都市多賀城」では、発掘調査
 によって出土した様々な資料をもとに当時
 の多賀城を紹介しています。
 TEL022-368-0134、9:00~16:30
 休館日:月曜日、祝日の翌日、年末年始

撮影したくなる ~神社・仏閣~

市内には、神社・仏閣が点在しています。中でも以
 下の3箇所は、四季の移ろいを感じることができる
 スポットとなっています。季節や時間によって変化
 する風景は訪れるたびに違う表情を見せてくれる
 絶景となっています。



1 陸奥総社宮
 陸奥国内にある100の神社の祭神を合祀したと伝えられる神社です。境
 内には、樹齢200年以上の白木蓮や600余年の老杉がそびえています。



2 貴船神社
 旧塩竈街道に面した鬱蒼たる木の中にあり、樹齢400年以上の榎の
 木が覆堂を包み込むように枝葉を繁らせています。



3 南宮神社
 広大な水田の中に残る鎮守の森に鎮座しています。南宮は、鎌倉時代の記
 録にその名をとどめる由緒ある土地です。